

一級自動車工学科

## 2026年度 授業計画

時期	4年A巡	単元	実習	教科名	定期点検 I	
科目	評価実習	教科書等 持参品	定期点検作業要領書		発行日	2026年4月1日
			法令教本			
総時限	39時限		手持ち工具		教科 担当	高山 雄平
総時間	62.4時間		クロームブック			福田 泰基
単位数	2					

**1. 実務経験のある教員による授業科目 該当**

自動車整備士として、自動車の定期点検の経験ある教員により定期点検基準に則った指導をする。

**2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）**

- ① 確実な新車点検及び法定1年・2年点検作業を身につける
- ② 時間を意識した正確な作業ができる
- ③ 定期点検に付随する整備作業を正確にこなせるようにする

**3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）**

- ① 1年/点検を設定時間内に安全、確実に出来るようになる。
- ② 点検中に不具合箇所を発見できるようになる。
- ③ 点検整備記録簿を正確に記入できる
- ④ 点検整備記録簿を正確に記入できる
- ⑤ 効率的な作業手順を考え、実施できるようになる。
- ⑥ P Cにより整備要領書（E S M）、部品（F A S T）の検索が出来るようになる。
- ⑦ MMSに点検結果から予測される次回点検日、メンテナンスに関するアドバイスが記入できるようになる。

**4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）**

- 1) 履修試験での学習評価 実技試験 100点にて総合評価する。  
70点以上で合格
- 2) 出題試験項目
  1. 実技試験
    - ① 法定一年点検整備作業
    - ② 上記作業中に不具合箇所を見つける（5,6箇所程度設定）
    - ③ 点検整備記録簿に点検結果を記入する（不具合箇所は復元したもとして記入）

**5. 準備学習**

保安基準等の法規について事前に復習しておく

**6. 学修時間と単位**

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。

1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。

